

かちゅうらい ぶらい

令和 7 年 1 1 月発行
加賀田中学校図書館

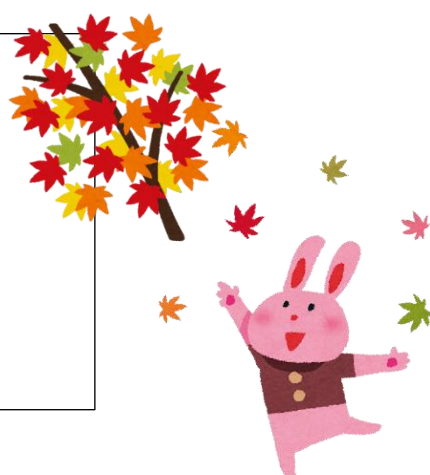
季節は一気に晩秋を迎えました。
10/27～11/9 は読書週間です。今年の標語は
「こころとあたまの、深呼吸」です。
深呼吸をすると、身体が軽くなり、気持ちもほぐれますね。
朝読で、うち読で、読書をお楽しみください。



1 1 月は 読書月間です。

ひとり 5 冊まで借りることができます。
(返却が遅れている人は、借りられません。)

たくさん読んだ人には しおりのプレゼントも
ありますよ！ぜひ手に入れてください。



11月 としょかんカレンダー							2025年 かちゅう
月	火	水	木	金	土	日	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

色々な本の紹介

『さみしい夜のページをめくれ』

古賀史健・著 ポプラ社 NDC019
ぼくだってぼくを選びなおすことは、できるはずだー。うみのなか中学校3年生のタコジローは、進路に悩んでいたある日、ヒトデの占い師に呼び止められる。本棚から泳いでくる本。まぶしく光ることば。仲間たちとの出会い。そして人生の転換点となる、とある場所に連れて行かれた彼らは一。真夜中の心に光が差し込む、ライトエッセイ。



『きみの声を聞かせて』

小手鞠るい・著 偕成社 NDC913
パソコンを消そうとした瞬間、ぱっと目にとびこんできた文字があった。「海を渡る風」一。日本に住む孤独な少女とアメリカに住むピアノ弾きの少年。二人は音を共有できるソーシャルメディアを介して知り合う。他者との相互理解がテーマの作品。



『カフネ』

阿部暁子・著 講談社 NDC913
法務局に務める薫子は、溺愛していた弟・春彦を亡くし悲嘆にくれていた。遺された遺言書から、春彦の元恋人である小野寺せつなに会い、やがて彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに…。生きることは、こんなにも苦しくて、せつない。心に寄りそう物語。



『遊園地ぐるぐるめ』

青山美智子・著 ポプラ社 NDC913
とある町にある『遊園地ぐるぐるめ』。訪れた6人のお客さんと、そして一。日常をちょっと一休み。幸せと満足感に溢れた読書体験が、あなたをお待ちしております。ミニチュア写真家・見立て作家の田中達也と、作家の青山美智子によるコラボレーション連作短編小説。写真を眺めるだけでワクワクします。

